

2022年2月28日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 管理・経営企画部門長 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

HKイノエン社がtegoprazanの新たな剤形の承認取得および適応拡大の承認申請について発表

このたび、HK inno.N Corporation（本社：韓国ソウル市、代表取締役：Dal-Won Kwak、以下「HKイノエン社」）は、当社がHKイノエン社に導出した胃食道逆流症治療薬tegoprazan（韓国販売名（韓国登録商標）：K-CAB[®]、以下「tegoprazan」）につきまして、口腔内崩壊錠の承認取得および、びらん性胃食道逆流症の維持療法に関する承認申請について発表しましたので、お知らせいたします。なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium Competitive Acid Blocker：P-CAB）と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかに、かつ、持続的に胃酸分泌を抑制するという特長を持つ新世代の胃酸関連疾患治療薬です。Tegoprazanは、HKイノエン社により販売名「K-CAB[®]」として2019年から韓国で販売されており、2021年の韓国国内売上（院外処方実績）が1,096億ウォンに達する大型製品となっております。

口腔内崩壊錠とは口の中で溶けて水なしで服用できる錠剤のことです。唾液や少量の水で速やかに崩壊するため、錠剤をうまく飲み込めない高齢者や水分摂取制限を受けている方でも服用しやすい、外出中などで水が飲めないときにも服用できるといった利点があります。HKイノエン社は、本年上半期中に「K-CAB[®]口腔内崩壊錠50mg」の発売を予定しており、口腔内崩壊錠の服用上の利便性がK-CAB[®]の処方実績増加に寄与することが期待されます。また、これとあわせてHKイノエン社は、昨年末に発表した第Ⅲ相臨床試験の結果をもとに、びらん性胃食道逆流症維持療法への適応拡大の承認申請を韓国食品医薬品安全処に行ったことを公表しました。

当社は今後も引き続き、tegoprazanの価値最大化に向けてHKイノエン社との連携をより強固にし、世界各地の多くの患者さまに同薬を届けることにより、消化器疾患治療の選択肢を広げ、患者さまの生活の質（QOL：Quality of Life）の向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

なお、本件により当社が受け取る一時金はありませんが、当社は、韓国における口腔内崩壊錠の追加や適応拡大が当社の事業収益および企業価値の向上に寄与するものと考えております。

以 上

<ご参考>

HKイノエン社の公式発表につきましては、HKイノエン社のホームページをご覧ください。
http://www.inno-n.com/company/publicity_center/report_data/view.asp?crd_seq=782

びらん性胃食道逆流症の維持療法につきましては、2021年12月22日の当社のお知らせをご覧ください。
https://www.raqualia.co.jp/topics/20211222_004168.html